

# 静岡市の 地場産業への支援



経済局商工部  
地域産業課<sub>1</sub>

# 静岡市の地場産業

## 《静岡市の地場産業のルーツ》

江戸時代  
浅間神社の  
造営 → 優秀な職人  
が集積 → 伝統工芸の  
技を継承

多種多様な地場産業へと発展し、  
引き継がれている。

現在、葵区・駿河区：19品目、清水区：5品目

# 静岡市の地場産業 1/2

## 葵区・駿河区を中心とした地場産業 1/2

経済産業大臣指定  
伝統的工芸品



駿河雛具・雛人形



駿河竹千筋細工

静岡県知事指定  
静岡県の郷土工芸品



静岡挽物



駿河指物



駿河漆器



駿河塗下駄・張下駄



駿河蒔絵



駿河和染



ツキ板



木製家具



サンダル・シューズ



建具



木製雑貨

# 静岡市の地場産業 2/2

## 葵区・駿河区を中心とした地場産業 2/2



木製文具



製材



プラスチックモデル



仏壇



木工機械



金属製品

## 清水区を中心とした地場産業



缶詰



造船



機械金属



製材



染物

# 第2次静岡市総合計画



## 分野別計画 VI産業・経済 政策方針

- 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化
- (2) 地域産業の活力強化
  - ・マーケティング力の強化
- 5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援
- (1) 地域経済を担う多様な人材の活用と育成
  - ・高度で専門的な知識・技術を持つ人材の活用と育成

# 静岡市の地場産業界の課題



宣伝PRの不足



マーケティングや販路開拓などの販売力不足



消費者ニーズの把握と新商品開発力の不足



伝統産業の職人、従業員などの後継者不足



# 課題に対する静岡市の取り組み 1/3

## 宣伝PRの不足

- ・JR静岡駅駿府楽市において、展示会の実施
- ・駿府匠宿において、展示や展示会などを実施
- ・首都圏等での地場産品の展示即売会開催
- ・パンフレットによるPR



# 課題に対する静岡市の取り組み 2/3

## 新商品開発力の不足

- ・新商品開発事業補助
- ・ニューウェーブ「しずおか」創造事業





# 課題に対する静岡市の取り組み 3/3



## 伝統産業の職人、従業員などの後継者不足

- 後継者育成事業(クラフトマンサポート事業)
- 伝統工芸技術秀士の指定





**マーケティングや販路開拓  
などの販売力不足**



**消費者ニーズの把握**

**に対する支援機関が必要。**

# 支援機関に求められる要件

地場産業界の多様なニーズに応えるためには……

(要素)

- ①専門性
- ②機動性
- ③販売力
- ④情報発信力
- ⑤施設環境




総合的な  
兼備と対応

具体的な要件

- ①ノウハウ
- ②スタッフ
- ③販売力

# 具体的な要件に基づく 支援機関のあるべき姿

- 
- ① 蓄積された「ノウハウ」  
多種多様な地場産品の知識と経験
  - ② 専門性を持った「スタッフ」  
伝統工芸職人とのネットワークの形成
  - ③ 地場産品の販売力  
地場産品の販売の豊富な事業実績

市と連携した地場産業界への支援の実現

# 地場産業界への支援機関

地場産業等  
支援事業の  
ノウハウ



伝統工芸  
職人との  
ネットワーク



地場産品の  
販売力



株式会社 駿府楽市

静岡市と株式会社駿府楽市と地場産業界は、三位一体となって静岡市の地場産業の振興に取り組んでいます。

地場産業界

静岡市

株式会社  
駿府楽市





# (株)駿府楽市の主要な取り組み

## 《アンテナショップ機能》

- ・駿府楽市、駿府匠宿、外部イベントでの地場製品の販売及びPR
- ・駿府楽市、駿府匠宿の展示コーナーでの企画運営

## 《指定管理者》

- ・駿府匠宿の管理運営

## 《地場産業界への支援》

- ・駿府楽市や駿府匠宿での販売活動や展示企画運営による消費者ニーズの把握や生産者へのフィードバックや助言

## 《後継者育成》

- ・駿府匠宿での伝統工芸職人の実演
- ・伝統工芸職人によるカルチャー教室
- ・若手職人による展示会の開催

# (株)駿府樂市の貢献

- ◆ 問屋制度の崩壊により販売ルートがない職人の唯一の販売場所
- ◆ 職人の事業継承意欲の保持
- ◆ 伝統産業界の衰退の抑制
- ◆ 事業所数減少の防止

# (株)駿府楽市の設立経緯

昭和55年 国鉄東海道本線高架化事業により生じた鉄道高架下に  
静岡市特産品展示センター 159㎡ を設置。



「**地場の工芸品を買える店を!**」



平成 3年 ジェイアール東海静岡開発(株)の「静岡駅(西)高架下開発計画」を機に  
「**駿府楽市**」を建設。

施設内容 静岡市特産展示コーナー:159㎡  
物販コーナー :109㎡



平成 3年 「**駿府楽市**」を運営するために第三セクター(**株)駿府楽市**を設立。



平成11年 「**駿府匠宿**」を開設。市から委託を受け(**株)駿府楽市**が企画運営を行う。



平成18年 「**駿府匠宿**」の指定管理者として(**株)駿府楽市**を指定。

現在に至る

# 駿府匠宿の設置経緯

平成5年 東海道資料館と工芸の里を融合する方針決定  
「駿府・匠宿基本計画」策定

平成9年 本館建設工事着手

平成11年 本館オープン

平成12年 別館オープン

## 施設概要

### 目的

地場産業の振興・PRと地域経済の活性化のため  
静岡市の地場産業と歴史をテーマに「創る、遊ぶ、学ぶ、触れる、観る、  
味わう」といった静岡市ならではの生活文化を、幅広い年齢層の方々が  
体験できる施設を目指して開設。

施設内容 創作体験施設、展示・映像施設、東海道歴史体験ホール、地場産品紹介  
施設、利便施設(物販施設、飲食施設)

管理方法 平成11年度 (株)駿府楽市に企画・運営を委託(利便施設を除く)

利便施設は(株)駿府楽市が直営

平成18年度 指定管理者として(株)駿府楽市を指定  
現在に至る

静岡市と株式会社駿府楽市と地場産業界は、三位一体となって静岡市の地場産業の振興に今後も取り組んでいきます。

地場産業界

静岡市

株式会社  
駿府楽市



ご清聴  
ありがとうございました。

経済局商工部  
地域産業課<sub>20</sub>